

OF-4

ひとりひとりの乳がん治療～あなたに最良の治療法を～

林田 哲（慶應義塾大学・一般・消化器外科）

乳がんとはとても怖い病気というイメージがあるのではないのでしょうか？

実は数多くあるがんの中でも、乳がんの生存率は非常に良好で、早期発見できればかなりの確率で根治が望めるものです。印象に残る著名人の方が、乳がんが原因で亡くなると大々的に報道されるため、過度の不安を一般の方に与えてしまうのかもしれませんが、そのため、「乳がん」という診断を医師から伝えられて冷静でいられる女性は多くありません。根治を目指すために、どのような対応が必要なののでしょうか？

第一に、自分の信頼できる専門医を見つけることが必要です。周囲から名医といわれている大きな病院の医師が、自分にとって最良の医師ではないこともあります。今後乳がんとは長いお付き合いになりますので、説明に納得でき、自分の感覚と合致する専門医を探しましょう。

次に、うろたえておかしな治療を選択することは絶対に避けましょう。「切らずにがんを治す」「免疫力をあげる食事療法」などの聞き心地のよい言葉は、全て詐欺的な治療を提供し、高額な治療費を巻き上げるものです。日本乳癌学会が提唱する診療ガイドラインに則った「標準治療」を選択してください。富裕層や社会的ステータスの高い人は、一般病院で行われる標準治療を凌駕する、自身にふさわしい、いわばプレミアムな治療が世界のどこかにあると考えがちですが、そんなものは存在しません。標準治療こそが世界中の研究者の努力と多くの患者さんの協力によって生まれた、人類の叡智の結晶です。年齢や収入などの身体的・社会的な背景に留意しつつ、可能な限りこのガイドラインに沿った医療を高いレベルでがん患者に提供できる医師が名医と呼ばれるものです。

最後に、乳がんは乳房にできる腫瘍ですが、実は早期の段階で全身にがん細胞が散らばっています。そのため、手術や放射線などの乳房だけに対する治療（局所治療）だけでは根治する確立が大幅に低下してしまいます。必ず、内分泌治療や抗癌剤治療などの全身の治療を一緒に行うことが必要です。薬物治療の進歩が、乳がんの根治率を劇的に改善してきました。手術だけで乳がんの治療は終わりません。専門医の指示に従い、しっかりと薬物治療を行うことが必要です。

乳がん治療は高度に細分化され、いわゆるオーダーメイド治療が最も発達しています。そのため、他人の治療法や経験は全く役に立たないと考えて良いでしょう。報道やブログの情報などに惑わされず、しっかりと自分だけの治療を見据えて前に進むことが最も重要なことです。